

さっぽろししょうがいしかこうくうほけんすいしんけいかく
札幌市生涯歯科口腔保健推進計画

あん
(案)

いけん ぼしゅう
ご意見を募集します

ぼしゅうきかん
募集期間

へいせい へいせい
平成28年12月26日(月)～平成29年1月24日(火)



しやくしょ だれ は けんこう たも けんこう せいかつ
市役所では、子どもからおとしよりまで誰もが歯と口の健康を保ち、健康で生活できる
よう、は けんこう もくひょう とりくみないよう さっぽろししょうがいしか
よう、歯と口の健康づくりについての目標や取組内容をまとめた「札幌市生涯歯科
こうくうほけんすいしんけいかく へいせい ねんど へいせい ねんど つく
口腔保健推進計画」(平成29年度から平成35年度)を作っています。

みなさんの意見を聞いてより良い計画にしたいと思うので、このパンフレットを読んで気
づいたこと、かんが おし
づいたこと、考えたことを教えてください。



保護者の皆様へ

このパンフレットは、「札幌市生涯歯科口腔保健推進計画」の策定にあたり、小学生・
中学生の意見を聞くために作りました。ぜひ、お子様と一緒に読み下さい。



さっぽろしほけんしょ
札幌市保健所



さっぽろししょうがいし か こうくうほけんすいしんけいかく
札幌市生涯歯科口腔保健推進計画は

さっぽろしみん は けんこう たも けんこう く けいかく
札幌市民が歯や口の健康を保ち健康で暮らすための計画です。

★ さっぽろしみん は けんこう のために、これからのとりにくみ けいかく についてさだめています。

けいかくきかん は へいせい ねんど から へいせい ねんど までの ねんかん
計画期間は、平成29年度から平成35年度までの7年間です。

🦷 🦷 🦷 🦷 🦷 🦷 さっぽろしみん じょうきょう
札幌市民の状況は 🦷 🦷 🦷 🦷 🦷 🦷

しみんぜんたい
市民全体

は けんこう のために
ていきてき し か けんしん う
定期的に歯科健診を受ける市民が少ない

へいせい ねんど さっぽろし ちょうさ は けんこう
平成26年度の札幌市の調査で「歯の健康のために気をつけていることはなんですか」と、しみん
に聞いたところ、ばんおお ことば は けんこう
一番多かった答えは、「歯みがきを1日2回以上する」で、65.4%でした。ていきてき
定期的に し か けんしん う 受けると ことば しみん
歯科健診を受けると答えた市民は、19.2%でした。

こども
子ども

- さいじ ば わりあい く さ
・3歳児のむし歯の割合が区ごとに差がある
- ば さいじ わりあい ぜんこく くら ひく
・むし歯のない12歳児の割合が全国と比べると低い

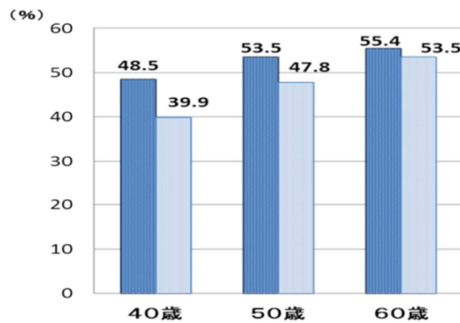
- ば さいじ わりあい ふ く さ
・むし歯のない3歳児の割合は、増えていますが、区ごとに差がありました。
- ば さいじ わりあい さいきん ふ さっぽろし ぜんこくへいきん
・むし歯のない12歳児の割合は、最近増えており札幌市は54.5%ですが、全国平均は
62.2%です。(へいせい ねんど
平成27年度)

おとな 大人

- ・「さっぽろ市歯周病検診」を受ける人が少ない
- ・歯周病の人が他の市と比べると多い

- ・平成27年度に「さっぽろ市歯周病検診」を受けた人の割合は、1.9%でした。

歯周病のある人の割合



- さっぽろ市(平成27年度)
- 政令指定都市平均(平成26年度)
(12政令市回答)

※歯周病 歯を支えている「骨や歯ぐき」におこる病気

おとしより

- ・何でも噛んで食べることができる人の割合が全国と比べると低い
- ・口腔がんを自分で見つけることができる人の割合が低い

- ・「何でも噛んで食べることができる人」の割合は、平成26年度の札幌市調査では57.4%、平成25年度の全国調査の62.9%と比べて低い状況でした。

- ・口腔がんを知っている人の割合は79.1%でしたが、自分で発見できることを知っている人の割合は27.0%でした。(平成26年度の札幌市調査)

※口腔がん
口の中にできるがんのこと

は 歯と口の健康づくりを進める環境

- ・歯と口の健康と体の健康は関係があるため、医師と歯科医師の協力が必要
- ・災害が起きた時の口腔ケアについて、広めることが大切



けいかく めざ 計画の目指すこと



「8020^{うんどうすいしん}運動推進のまち・笑顔^{えがお}のまち・さっぽろ」
 子どもからおとしよりまで^{だれ}誰もが^は歯と口の健康^{けんこう}を保ち、
 いきいきと暮らせるよう8020^{うんどう}運動を進めます^{すす}

8020^{うんどう}運動

20本以上の歯があれば、食生活^{しょくせいかつ}にほぼ満足^{まんぞく}することができると言われており、「生涯^{しょうがい}自分の歯^{じぶん}で食べる^は楽しみ^{たのしみ}を味わえるように」との願い^{ねが}を込めて、1989年^{ねん}に厚生省^{こうせいしょう}（当時^{とうじ}）と日本歯科医師会^{にほんしかい}により80歳^{さい}になっても20本以上自分の歯を保つことを目指す「8020（ハチマルニイマル）運動」が始まりました。
 （子どもの歯^は（乳歯^{にゅうし}）は20本、大人の歯^は（永久歯^{えいきゅうし}）は28本（親^{おや}しらずを加えると32本です）



けいかく おも とりくみ 計画の主な取組



その1

かかりつけ^{しかい}歯科医^ふをもつ人を増やします

●生涯^{しょうがい}にわたって歯や口の健康^{けんこう}を保つため、かかりつけ^{しかい}歯科医^ふによる定期^{ていき}的に^{ていき}に^{ていき}歯科健診^{しかけんしん}や口腔^{こうくう}ケア^うを受けることの大切^{たいせつ}さについて広め^{ひろ}ます。

※かかりつけ^{しかい}歯科医^ふ：治療^{ちりょう}だけではなく、継続^{けいぞく}して口腔^{こうくう}ケアの提供^{ていきょう}や相談^{そうだん}などができる^{しかい}歯科医^ふのこと
 ※口腔^{こうくう}ケア：口の健康^{けんこう}・役割^{やくわり}（話す^{はな}・食べる^た・飲み込む^{のこむ}）を保つ^た取組^{とりくみ}のこと。たとえば、歯^はみがき^{など}等

その2

むし歯^ばや歯肉炎^{しにくえん}のない子どもを増やします

●年齢^{ねんれい}に応じた口腔^{こうくう}ケアの方法^{ほうほう}や、むし歯^ば予防^{よぼう}に効果^{こうか}のあるフッ化物^{ふっかぶつ}の利用^{りよう}について進め^{すす}ます。

※歯肉炎^{しにくえん}：歯肉^{しにく}（歯ぐき）に限^{かぎ}った炎症^{えんしょう}のこと

※フッ化物^{ふっかぶつ}：フッ素^{ふっそ}を含む物質^{ぶつしつ}のことで、歯^はを強く^{つよ}する働^{はたら}きがある

その3

むし歯や歯周病ある人を減らします

- 定期的に歯科健診を受けることの大切さや歯周病と全身の病気との関わりについて広めます。

その4

高齢になっても自分の歯を有し、食べる力が良好な人を増やします

- 定期的に歯科健診を受けることや口腔ケアの大切さについて、また、口腔がんが自分で見つけられることを広めます。

その5

歯と口の健康づくりを推進するための環境を整えます

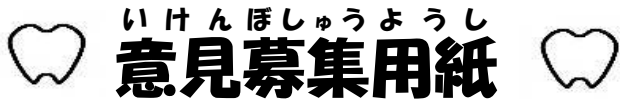
- 歯科医と医師などが協力できる体制を作るよう努め、歯と口の健康づくりを広めるため市民が身近な地域で活動できる体制を整えます



けいかく すすかた 計画の進め方



「市民」、「地域」、「企業・関係機関」、「市役所」それぞれが取組、社会全体で8020運動を進めます。



「札幌市生涯歯科口腔保健推進計画」(案)へのご意見

このパンフレットをよ読んで、気づいたことやかんが考えたことをおし教えてください

.....

.....

.....

.....

.....

平成29年1月24日(火)必着で、持参または郵送、FAX、Eメールなどで送ってください。

■ 札幌市保健所健康企画課 ■ 〒 060-0042 札幌市中央区大通西19丁目 WEST19 3階

TEL : 011-622-5151 FAX : 011-622-7221

Eメール : shikahoken@city.sapporo.jp

ホームページ : <http://www.city.sapporo.jp/eisei/kenkozukuri/shikakeikaku/index1.html>

※ 持参の場合、受付時間は、平日のご午前8時45分から午後5時15分までです。

※ 電話による受付は行っていません。

※ 学校で記入用紙を取りまとめている場合は、学校に提出してください。